

毎朝のジョギング通勤経路の緑ヶ丘公園内の桜並木経と名づけられた経路の八重桜とウコン桜の数輪の花びらが、近づく初夏に必死に抗するかの如くに残っている。季節は既に6月の中旬である。未だに桜花を観察できるとは、驚異的である。(6月12日記)

緑ヶ丘公園は、大正15年公園用地として、監獄用地40町歩の開放、更に昭和二年に70町歩の開放を受けて、十勝監獄の囚人千人を使役して造営されたものである。当初は、監獄高台、または南公園と呼ばれていたが、公園造営に尽力した帯広町議の小泉碧(みどり)氏の貢献を讃え、名前の碧を借用して緑ヶ丘公園と命名された。(尚、緑ヶ丘公園では、昭和11年十勝農業学校に御臨幸された際に、東北北海道各地から召集された御親閲部隊33個大隊、2万7千人の分列行進がおこなわれ、それを記念する碑も建立されている。環樹が大きくなり、一寸見づらいかも知れぬが…)

さて、先日、司令部の窓から朝鮮ゴヨウマツを何とはなしに眺めていたら、天然記念物のクマゲラが、一羽遊んでいた。残念ながら、写真撮影には成功しなかったが…そこで、天然記念物について若干調べてみた。

天然記念物は、「文化財保護法」(昭和25年5月30日の法律第214号)69条に定められている。即ち、次に示す動物・植物及び地質・鉱物のうち学術上貴重で、わが国の自然を記念する物。

① 日本特有の動物で、著名なもの及びその棲息地 ② 特有の産ではないが、日本著名の動物としてその保存を必要とするもの及びその棲息地 ③ 自然環境における特有の動物または動物群集 ④ 日本に特有な畜養動物 ⑤ 家畜以外の動物で海外より我が国に移植され、現時野生の状態にある著名なもの及びその棲息地 ⑥ 特に貴重な動物の標本

これらの天然記念物のうち、世界的にまたは国家的に価値が特に高いものを特別天然記念物と称する。

北海道は日本有数の天然記念物の宝庫である。日本全国で天然記念物(特別天然記念物を含む)に指定されているのは、動物:191、植物:535、地質・鉱物:216、保護区域:23の合計965(H15/1/1現在)であり、その内の47個が北海道に関連する天然記念物として指定されている。この中には、北海道に関連する動物15件を含んでいる。

天然記念物に指定されている数が最も多いのは、山口県の38件であり、北海道は32件(動物の15件は地域指定がないので、カウント外として)で、第4位である。

尚、赤字は、朔東管内の天然記念物を示している。9個と比較的多いと言えよう。北海道で天然記念物として指定されている41個は次の通りである。指定和暦順に示せば、次の通りである。① 後方羊蹄山の高山植物帯 ② 円山原始林 ③ 藻岩原始林 ④ ヒノキアスナロ及びアオトドマツ自生地(桧山郡江差町) ⑤ 霧多布泥炭形成植物群落 ⑥ 登別原始林 ⑦ 鶴川ゴヨウマツ自生北限地帯(厚沢部町) ⑧ オオミズナギドリ繁殖地(松前町) ⑨ 歌オブナ自生北限地帯(黒松内町) ⑩ 春採り湖の緋鮒棲息地(釧路市) ⑪ 天売島海鳥繁殖地 ⑫ 名寄鈴石 ⑬ 名寄高師小僧 ⑭ 根室車石

⑮ 落石岬サカイツツジ自生地 ⑯ 幌満ゴヨウマツ自生地(様似町) ⑰ 和琴ミンミンセ
ミ発生地(弟子屈町) ⑱ 大黒島海鳥繁殖地(厚岸町) ⑲ 釧路湿原 ⑳ 沙流川源流原生
林(日高町) 21: 女満別湿生植物群落 22: 松前小島(松前町) 23: エゾミカサリュ
ウ化石(三笠市博物館) 24: 標津湿原 25: 焼尻の自然林 26: 夕張岳の高山植物群落
及び蛇紋石メラジュ帯 27: オンネトー湯の滝マンガン酸化物生成地 28: 北海道犬
29: ウスバキチョウ 30: ダイセツタカネヒカゲ 31: アサヒヒョウモン
32: クマゲラ 33: イヌワシ 34: カラフトルリシジミ 35: オジロワシ
36: オオワシ 37: エゾシマフクロウ 38: コクガン 39: ヒシクイ 40: マガン
41: ヒメチャマダラセセリ

残念ながら、20:厚岸床潭沼の緋鮒棲息地 30:厚岸湖牡蠣島の植物群落も天然記念物に指
定されていたが、地震により地盤が沈下して指定されている場所がなくなったため、解除
された。

特別天然記念物は、天延記念物のうちでも、特に価値の高いものであるが、全国で75件
指定され、北海道では6件が指定されており、これは鹿児島と同数第1位である。朔東管
内又は関連としては、①、④、⑥の3個か。

それらを指定順に示せば、

- ① 阿寒湖のマリモ(植物)(指定:S27/3/29)
- ② 野幌原始林(植物)(指定:S27/3/29)
- ③ アポイ岳高山植物群落(植物)(指定:S27/3/29)
- ④ 丹頂鶴(指定:S27/3/29)
- ⑤ 昭和神山(地質鉱物)(指定:S32/6/19)
- ⑥ 大雪山(天然保護区域)(指定:S52/3/15)

マリモと丹頂鶴は余りにも有名であるが、アポイ岳と野幌は意外に知られていない。どち
らかと言うと大雪山の方がより親しまれているのは何故だろうか。

各々に関するトピックスを

- ① 世界に類のない大型球形、明治30年に札幌農学校学生に発見された。直径6cmの物
で推定年齢150から200年と言われる、未だに多くの謎に包まれた毬藻、この世で添う
事の出来なかったピリカメノコと下僕の悲恋に彩られている。
- ② (略)
- ③ 英知の神々が住む伝説の「知恵の山」、80種以上の花の山アポイ岳、登山に3時間。標
高も810m余と日高山脈の中では左ほどではない。
- ④ 朔東から第10号参照。有名なバレエ「白鳥の湖」の白鳥は、実は、鶴のことであろう
との説あり。白鳥を鶴と誤解した?確かに、白鳥がバレエでプリマドンナが演ずるような華
麗なる舞を舞うものではない(ある人曰く)。
- ⑤ (略)
- ⑥ 北海道の屋根と呼ばれ、日本最大の国立公園でもある。本州の3000m級に匹敵する高山
環境、雪渓・雪田あり、氷河期の生き残りのナキウサギ、華麗なお花畑や紅葉、湖沼・森
林・山岳景観、滝更には山麓の温泉地は絶好の根拠地である。

(参考:百科事典、各種パンフレット、各種HP)